

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 14 新エネルギー施設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 8000000	所属課名 企画課	
						うち復活額	一般財源			
		400	4,800	4,500	4,500	0	0			
大 事 業	221 住宅用太陽光発電システム設置事業									
中 事 業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		実施計画計上額	
小 事 業	00	財源内訳								
細 事 業	0		0	3,000	0	0	1,500			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳		
継続事業 【事業概要】家庭などで住宅用太陽光発電システム等を設置した人に対して、設置費用の一部について助成します。住宅用太陽光発電システムの設置には、4kWを上限として、1kW当たり75,000円を補助します。その他の省エネ設備については、5万円を上限として補助します。 【事業の必要性】住宅用太陽光発電システムなどを設置する人を増やし、地球温暖化防止に対する意識を高めていただくために必要です。 【実施期間】平成22年度 【事業費】4,500千円					区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
					19	負担金補助及び交付	4,500	都道	14 02 01 03 403 住宅用太陽光発電システム導入促進	3,000
2. 根拠法令										
鳥取県住宅用太陽光発電等導入推進補助金交付要綱										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
【第1次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(資源・エネルギー対策の推進)										
5. 本年度の計画効果										
【本年度の事業内容】 住宅用太陽光発電システムとその他の省エネ設備を併せて設置する人に対して助成します。 【事業の効果】 複合的な導入に対して助成を行うことにより、より地球環境保全の意識を高めることにつながります。										
6. 財源の説明										
					【鳥取県住宅用太陽光発電等導入推進補助金】4,500千円×2/3					
目的別										
性質別										